コロナ5類移行後も「マスク着用」7割　東京都1万人調査#東京 #新型コロナ #関東2023/3/16 18:03東京都が都内在住者約1万人を対象に実施した調査によると、5月8日に新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行したあとも「マスクを着用する」と回答した人は71.3%だった。政府は3月13日からマスク着用を個人の判断に委ねたが、感染防止対策として着用し続ける人が多いことがうかがえる。調査は着用ルール変更前の2月15〜21日に都内在住の20〜70代、1万429人を対象に実施した。5類移行後も続ける感染防止対策を尋ねると、こまめな手洗いが75.6%と最も多く、マスク着用（71.3%）、消毒液の使用（56.8%）と続いた。部屋の換気や3密回避も5割前後の人が挙げた。一方、定期的なワクチン接種は26.5%、テレワークは12.3%と低かった。マスクを着用すると回答した人に具体的な着用場面を尋ねると、半数が屋内や公共交通機関の利用時などを挙げたが、高齢者や基礎疾患者との面会時と答えた人は3割程度だった。